

## インフォメーション画面を表示する

通信ログなど本装置の運用やメンテナンスに必要な情報をインフォメーションで表示 することができます。[インフォメーション]画面を表示し、メニューの中から使用す る機能を選択してください。

<Webブラウザ操作>

ログインID/パスワードを入力します。 設定オープニング画面「ようこそ FITELnet-F40 設定画面」で ログインID/パスワードを入力してください。 初めて設定するときは、ログインIDに「root」と入力し、パス ワードは空欄のままで[送信]をクリックします。 パスワードを入力します。 初めてログインした場合は、新しいパスワードの入力画面が表示 されます。ここでパスワードを入力して、[次へ]をクリックし ます。 ワンポイント 現在時刻を設定します。 装置情報の表示(●P4-2) 通信状態の表示 ( ●P4-4 ) 変更しないときは、「次へ」をクリックしてください。 統計情報の表示(●P4-6) ルーティングインタフェースの表示 画面左側のメニューから[インフォメーション] ( **●**P4-11 ) をクリックします。 ルーティング状態の表示(●P4-13) [インフォメーション]画面が表示されます。 BGP情報の表示 (●P4-15) マルチルーティング情報の表示 ( **●**P4-17 ) 表示したい項目をクリックします。 DHCPサーバの状態表示(●P4-19) NAT<sup>+</sup>の状態表示(●P4-21) イノフォメーショ エラーログの表示 ( ●P4-22 ) 本装置のバージョン等の情報を表示しま 装置に 回線ログの表示(●P4-23) 通信状態の表示 LAN/WANの回線状態や、PPPoEの情報を表示します 回線毎/ブロトコル/VPNに開する、各種統計情報を表示します。 LAN/WAN/PPPoEの、IPアドレス等の情報を表示します。 統計情報の表示 イベントログの表示 ( ●P4-25 ) ルーティングインタフェ ルーティング状態の表示 ルーティングテーブルの情報を表示します。 送受信ログの表示 ( ●P4-26 ) INFテキュンチテーフルの情報を表示します。 DHCPサーバ機能により、パソコンに割り当てたアドレスの情報を表示します。 NAT/NAT・機能の変換テーブルの情報を表示します。 DHCPサーバの状態表示 NAT±の状態表示 フィルタリングログの表示 NH1/TMN1 V低回の支援デーフルの回転 CRAFICA 装置のエラーログ情報を表示します。 LAN/VAN/PPPoEの、回線ログ情報を表示します。 本装置へのログイン情報を表示します。 エラーログの表示 回線ログの表示 ( **●**P4-27 ) 送受信ログ情報を表示します。 送受信口グの表: 電子メール通知統計表示( ●P4-28) フィルタリングログの表示 IPパケットフィルタリング機能により廃棄されたパケットの情報を表示します | 型子メール通知統計表示 | <u>VPN D グの表示</u> | <u>VPN SA の状態表示</u> 1000-2010年間であった。 電子メール通知機能により、電子メールを通信する際の、各種統計情報を表示します。 Vow に関するログの情報を表示します。 VPNログの表示(●P4-29) Phase1およびPhase2のSAの情報を表示します。 
 (PT1 50 の22度表示)
 Phase(およびPhase209806度報を示します。)

 (原目2015回了を展示)
 体構造の1864 キャッシュ線を支示します。

 (原ビクライアントの原展表示)
 (WAM集で94Cクライアント使用意志、1847年)

 (原ビクライアントの原展表示)
 (FT1 Lent + Tab と連携して、バックアップを実現している場合の、各種原始を表示します。)

 (原ビクリンエンジェント回席 25度 表示)
 (WAM集合用 24 - 92 - 93 体を発行します。)

 (原ビクリレーエーンシント回席 25度 音振表示)
 (WAM集合用 24 - 92 - 93 体を発行します。)

 (REC) レーエーンシントに関 25度 音振表示)
 (WAM集合用 24 - 92 - 92 × 19 株式 14 - 92 × 10 + 92 × 10 VPN SAの状態表示 (●P4-30) 簡易DNSに関する情報表示 ( **☞**P4-33 ) ングに関する情報表示 マルチルーティングの運用状況を表示します。 BGPでの経路情報/BGPビアの状態を表示します。 BGPに関する情報 DHCPクライアントの情報表示 · 電子証明書に関する表示 取得した電子証明書の情報を表示します。 ( **●**P4-34 ) 冗長機能に関する情報表示 ( **●**P4-36 ) 学習フィルタリングに関する情報表示 (**●**P4-38) DHCPリレーエージェントに関する情 報表示(●P4-40) 電子証明書情報の表示(●P4-42) 設定情報の確認(●P4-43)



装置情報を表示する

## hereisコマンド、dateコマンド

本装置のID、システムアップ時間、現在時刻を表示することができます。

<Webブラウザ操作>

│ [インフォメーション]画面で、[装置について] │ をクリックします。

[装置について]画面が表示されます。 ブラウザで再読込み操作を行うと、最新の状態が表示されます。

装置について	
装置IDの表示:	
FITELnet-F V01.00 A 2001.08.25 (00:80:bd:10:0e:7d)	
装置現在時刻:	
980520.202409 (0 05:50:38)	

#### 画面のみかた

項目	説明
装置IDの表示	装置を識別する内容として次を表示しま す。 装置名/装置版数/ファームウエア版数と 作成日/装置のMACアドレス
装置現在時刻	現在時刻として、年月日時分秒を表示し ます。

お知らせ

PKIキーがインストールされている場合 は、装置IDの表示に"With PKI"の文 字が追加されます。



装置情報を表示する

#### <コマンド操作>

│ 装置IDを表示する場合は「hereis」、現在時刻 │を表示する場合は「date」と入力します。

(例)本装置のIDを表示する。

#hereis

2 本

### 本装置のIDが以下のように表示されます。

# #hereisdescription: FITELnet-F40 A V01.00 2001.09.19 (00:80:bd:f0:09:fd)node: FITELnet-F40manager: admin@FITELnet-F40location: Honsha

コマンド入力待ち状態になります。

#

3

お知らせ

PKIキーがインストールされている場合 は、"hereis"コマンドのdescriptionに "With PKI"の文字列が追加されます。 通信状態を表示する

### lineisコマンド

通信状態の表示では、回線情報を表示することができます。

<Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[通信状態の表 |示]をクリックします。

課金情報と回線情報が表示されます。ブラウザで再読込み操作を 行うと、最新の状態が表示されます。

And Andrewson Provide State	通信状態の表示		
回線情報:			
21 ANS			
interface	: \$08802-3		
<wan></wan>			
interface	:1\$08802-3		
Speed:10M	Duplex:half MDI,MDI-X:M	1	
<pppoe-1></pppoe-1>			
name	:ProviderA		
line	:connected		
servicena	me :		
connect t	ime:xxxxxxxxxxx		
address	: 333. 333. 333. 333		
MTU	:1454(bytes)		
<pppoe-2></pppoe-2>			
name	:ProviderB		
line	connected		
servicena	me :		
connect t	ime:xxxxxxxxxxx		
address	:bbb.bbb.bbb.bbb		
MTU	:1454(bytes)		
(00000-2)			
Dame	· Prouider C		
line	connected		
servicena	me :		
connect t	ime *********		
address	2000 000 000 000		
MTU	:1454(bytes)		
<pppoe-4></pppoe-4>			
name	:ProviderD		
line	connected		
servicena	me :		
connect t	ime:xxxxxxxxxxx		
address	:ddd, ddd, ddd, ddd		
MTH	1454(butes)		

#### 回線情報のみかた

接続形態	説明
LAN回線	•回線インタフェース名
WAN回線	<ul> <li>回線インタフェース名</li> <li>接続状態(回線速度・Duplexモード・ MDI or MID-X)</li> <li>MTU 長</li> <li>(PPPoE使用時)</li> <li>PPPoE接続相手の名称</li> <li>接続の状態</li> <li>接続中かどうか</li> <li>サービス名称</li> <li>PPPoEで学習したIP アドレス</li> </ul>

## 通信状態を表示する

#### <コマンド操作>

│回線情報を表示するには「lineis」と入力しま │す。

(例)回線情報を表示する。

#lineis

## 2 本装置の持つ回線情報が、以下のように表示されます。

#lineis		
<lan></lan>		
interface: ISO8802-3		
<wans< th=""></wans<>		
interface:ISO880	02-3	
Speed:10M Dur	blex:half_MDI.MDI-X:MDI	
<pppoe-1></pppoe-1>		
name	:ProviderA	
line	:connected	
servicename	:	
connect time	:XXXXXXXXXXX	
address	:aaa.aaa.aaa.aaa	
мти	:1454(bytes)	
<pppoe-2></pppoe-2>		
name	:ProviderB	
line	:connected	
servicename	:	
connect time	:XXXXXXXXXXX	
address	:bbb.bbb.bbb	
мти	:1454(bytes)	
<pppoe-3></pppoe-3>		
name	:ProviderC	
line	:connected	
servicename	:	
connect time	:XXXXXXXXXXX	
address	:000.000.000.000	
MTU	:1454(bytes)	
<pppoe-4></pppoe-4>		
name	:ProviderD	
line	:connected	
servicename	:	
connect time	XXXXXXXXXXX	
address	:ddd.ddd.ddd	
MTU	:1454(bytes)	
#		

コマンド入力待ち状態になります。

#

3

統計情報を表示する

## stchannelコマンド、stipコマンド、vpnstatコマンド

統計情報の表示では、回線統計情報とルーティング統計情報を表示することができます。 回線統計情報として、現在、ルーティングで使用しているチャネルの統計を表示します。 IPルーティングの統計情報では次の項目を表示します。

- IPパケット統計情報
- TCPパケット統計情報
- ICMPパケット統計情報

● UDPパケット統計情報

● RIPパケット統計情報

<Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[統計情報の表 |示]をクリックします。

回線統計情報とルーティング統計情報、VPN統計情報が表示され ます。ブラウザで再読込み操作を行うと、最新の状態が表示され ます。

			IP統計情報の表	示		
回線統計情報:						
<lan></lan>						
alignment error fram	es:		0			
FCS error frames	:		0			
collision count	:		0			
(wan>						
alignment error fram	es:		0			
FCS error frames	:		0			
collision count	:		0			
(pppoe1>						
connect count	:		0			
connected count	:		0			
connect fail count	:		0			
<pppoe2></pppoe2>						
connect count	:		0			
connected count	:		0			
connect fail count	:		0			
<pppoe3></pppoe3>						
connect count	:		0			
connected count			0			
connect fail count			U			
<pppoe4></pppoe4>						
connect count			0			
connected count			0			
connect fall count			0			
ルーティング統計情報	:					
<16>						
in packet			U In discard packet		0	
the neavest packat	et .		0 III address error p	acket.	0	
forward packet			0 oot utscard packet	:	0	
(ICMD)			o no roore packet		v	
in message packet .		0	in error packet .	0		
out message packet		ň	out error packet	ň		
(UDP>						
in datagram packet:		0	in error packet :	0		
no port packet :		0	out datagram packet:	0		
in segment nacket.		0	out segment packet.	0		
in arror packet .		0	passive open count?	0		
(RIP>		0	passive open coonf.	U		
in packet :		0	sent packet :	0		
out request packet :		0	in reply packet :	0		
flash update packet:		0	send error packet:	0		
bad receive packet :		0				
VDN经34444-						

次ページへ続く

#### 回数統計情報のみかた

#### LAN/WAN

	本마
月月 月日 月	息味 意味
alignment error frames	フレーム長がオクテット整数でなく、FCS チェックにもエラーした受信フレーム数
FCS error frames	フレーム長はオクテット整数だがFCSエラー で廃棄された受信フレーム総数
collision count	コリジョン発生回数

#### PPPoE

項目	意味
connect count	接続回数
connected count	接続成功回数
connected fail count	接続失敗回数

#### ルーティング統計情報のみかた

#### IP

項目	意味
in packet	総入力IPパケット数
in discard packet	廃棄された入力パケット数
in header errors packet	IPヘッダエラー受信パケット数
in address error packet	IPアドレスエラー受信パケット数
out request packet	送信要求パケット数
out discard packet	内部資源不足のため廃棄された送信要求パケット 数
forward packet	フォワーディングの必要のある受信パケット数
no route packet	送信経路がないため廃棄された送信要求パ ケット数

#### ICMP

項目	意味
in message packet	受信ICMPパケット数(エラー含む)
in error packet	受信ICMPエラーパケット数
out message packet	送信ICMPパケット数(エラー含む)
out error packet	送信ICMPエラーパケット数

次ページへ続く



## 統計情報を表示する

#### UDP

項目	意味
in datagram packet	受信UDPデータグラム数
in error packet	受信エラーUDPデータグラム数(チェックサム エラー等)
no port packet	受信エラーUDPデータグラム数(不正宛先ポー ト)
out datagram packet	送信UDPデータグラム数

#### тср

項目	意味
in segment packet	受信TCPセグメント数
out segment packet	送信TCPセグメント数
in error packet	受信エラーTCPセグメント数 ( チェックサムエラー 等 )
passive open count	受動オープンした回数

#### RIP

項目	意味
in packet	受信RIPパケット数
sent packet	送信RIPパケット数
out request packet	送信RIP要求パケット数
in reply packet	受信RIPリプライパケット数
flash update packet	<sup>「</sup> triggered update」した回数
send error packet	送信エラーパケット数
bad receive packet	受信エラーパケット数

次ページへ続く



## 統計情報を表示する

#### VPN統計情報のみかた

項目	意味
PI send packet	Phase I 送信パケット数
PI receive packet	Phase I 受信パケット数
PI discard packet	Phase I 廃棄パケット数
PI decrypt error packet	Phase I 復号化エラーパケット数
PI hash error packet	Phase I ハッシュエラーパケット数
PI exchange fail	IKE SA 確立エラー数
PI exchange success	IKE SA 確立数
config send packet	transaction exchange 送信パケット数
config receive packet	transaction exchange 受信パケット数
config discard packet	transaction exchange 廃棄パケット数
mcfg send packet	mode-config 送信パケット数
mcfg receive packet	mode-config 受信パケット数
xauth send packet	拡張認証送信パケット数
xauth receive packet	拡張認証受信パケット数
xauth exchange error	拡張認証失敗数
xauth exchange success	拡張認証成功数
Pll send packet	Phase II 送信パケット数
Pll receive packet	Phase II 受信パケット数
PII discard packet	Phase II 廃棄パケット数
Pll decrypt error packet	Phase II 復号化エラーパケット数
Pll hash error packet	Phase II ハッシュエラーパケット数
Pll exchange fail	IPsec SA 確立エラー数
Pll exchange success	IPsec SA 確立数
notify send packet	Notify メッセージ送信数
notify receive packet	Notify メッセージ受信数
other ISAKMP send packet	その他のISAKMP パケット送信数
other ISAKMP receive packet	その他のISAKMP パケット受信数
VPN discard packet	VPN 廃棄対象パケットとして廃棄し たパケット数
ESP send packet	FSP 送信パケット数
ESP receive packet	ESP 受信パケット数
ESP discard packet	
ESP replay error packet	ESP リプレイアタックされたパケッ
	ト数
ESP auth error packet	ESP 認証エラーパケット数
ESP send error	ESP 送信失敗数
IPCOMP send packet	圧縮したパケット送信数
IPCOMP receive packet	圧縮したパケット受信数
IPCOMP send error	圧縮に失敗した送信パケット数
IPCOMP compress error	圧縮するとパケットサイズが大きくな ってしまうパケット数(圧縮効果なし)

#### <コマンド操作>

回線の統計情報を表示する場合は「stchannel」
 ルーティングの統計情報を表示する場合ば stip」
 VPN統計情報を表示する場合は、「vpnstat」と
 入力します。

(例)回線の統計情報を表示する。

#stchannel

2

回線の統計情報が以下のように表示されます。

#stchannel			
<lan></lan>			
alignment error frames	:	0	
FCS error frames	:	0	
collision count	:	4	
<wan></wan>			
alignment error frames	:	0	
FCS error frames	:	0	
collision count	:	2	
<pppoe1></pppoe1>			
connect count	:	0	
connected count	:	0	
connect fail count	:	0	
	:		

3 ⊐

コマンド入力待ち状態になります。

#

, インフォメーション

ルーティングインタフェースを表示する

### ipinterfaceコマンド

IPインタフェースの情報として次の内容をインタフェースごとに表示します。ただし、ダウンしているインタフェースに対しては表示を行いません。

- インタフェースのステータス
- インタフェースタイプ
- •インタフェースアドレス
- インタフェースのIPアドレスサブネットマスク
- ブロードキャストアドレス
- •リモートアドレス
- リモートサブネットマスク

NAT<sup>+</sup>を利用しているとき、ISDN回線のインタフェースアドレスが「0.0.0.0」と表示される場合があり ます。これは一度も接続が行われていないことを表します。

<Webブラウザ操作>

ルーティングインタフェースに関する情報が表示されます。ブラ ウザで再読込み操作を行うと、最新の状態が表示されます。

J	レーティングインタフェ	ースの表示
<1 0N>		
up broadcast		
address:192.52.128.122 <wan></wan>	subnet:255.255.255.0 br	oadcast:192.52.128.255
down broadcast <pppoe1></pppoe1>		
up pointTopoint		
address:xxx.xxx.xxx.xxx <ppp0e2></ppp0e2>	remote:yyy.yyy.yyy.yyy	remotesubnet:0.0.0.0
up pointTopoint		
address:xxx.xxx.xxx.xxx <pppoe3></pppoe3>	remote:yyy.yyy.yyy.yyy	remotesubnet:0.0.0.0
up pointiopoint		venetecubaet:0.0.0.0
<pre><pre>condenses</pre> <pre>condenses</pre> <pre< td=""><td>remote.yyy.yyy.yyy.yyy</td><td>remotesobnet.0.0.0.0</td></pre<></pre>	remote.yyy.yyy.yyy.yyy	remotesobnet.0.0.0.0
address:xxx.xxx.xxx.xxx	remote: yyy. yyy. yyy. yyy	remotesubnet:0.0.0.0



ルーティングインタフェースを表示する

#### <コマンド操作>

## 「ipinterface」と入力します。

#ipinterface

## 2 ルーティングインタフェースが以下のように表示されます。

<pre>#ipinterface <lan> up broadcast address:192.52.128.122 subnet:255.255.255.0 broadcast:192.52.128.255 <wan> down broadcast</wan></lan></pre>
<pppoe1></pppoe1>
up pointTopoint
address:xxx.xxx.xxx remote:yyy.yyy.yyy remotesubnet:0.0.0.0
<pppoe2></pppoe2>
up point i opoint
address:xxx.xxx.xxx remote:yyy.yyy.yyy remotesubnet:0.0.0.0
up pointTopoint
address:xxx.xxx.xxx remote:yyy.yyy.yyy remotesubnet:0.0.0.0
<pppoe4></pppoe4>
up pointTopoint
address:xxx.xxx.xxx remote:yyy.yyy.yyy remotesubnet:0.0.0.0
#

## 3 コマンド入力待ち状態になります。

#

, インフォメーション

ルーティング状態を表示する

## iprouteコマンド

IPルーティングテーブルとして次の内容を表示します。

- ルーティング情報を得た手段
- 宛先IPアドレスIPアドレスマスク
- 宛先に到達するために送信するゲートウェイのIPアドレス
- 経由するインタフェース経路タイプ

<Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[ルーティング | 状態の表示]をクリックします。

ルーティング状態が表示されます。ブラウザで再読込み操作を行 うと、最新の状態が表示されます。

		ルーティ	ング状態の	)表示		
rip	192.168.254.0	255.255.255.0	192.168.128.1	lan	indirect	
						トップメニューへ

#### ルーティング状態のみかた

画面例では、以下の情報がわかります。

- 192.168.254.0ネットワークへは、LAN側の192.168.128.1
   ゲートウェイを通過して通信を行うことができる。
- •この情報はRIPにより受信した。

項目		意味
ルーティング情報を得た手段	local	スタティック登録
	rip	RIPで学習
	bgp	BGP4で学習
	other	localとrip以外
宛先IPアドレスIPアドレスマスク	7	-
宛先に到達するために送信する イのIPアドレス	するために送信するゲートウェ レス	
経由するインタフェース経路タイプ	direct	直接ルート等の自 装置内の経路
経由するインタフェース経路タイプ	indirect	自装置以外の経路



ルーティング状態を表示する

### < コマンド操作 >

1	「iproute」と入力します。
	#iproute
2	ルーティング状態が以下のように表示されま す。
	rip 192.168.254.0 255.255.255.0 192.168.128.1 lan indirect
3	コマンド入力待ち状態になります。
	#

**、インフォメーション** 

BGP**に関する情報を表示する** 

## bgprouteコマンド、bgpstateコマンド

BGPで取得した経路情報や、BGPピアの情報を表示します。 BGPに関する情報では、次の項目が表示されます。 [BGPで取得した経路情報]

- 宛先アドレス/マスク
- ●他のプロトコルに対する優先度
- 相手から受信したローカルプリファレンス
- [BGPピアの情報]
- BGPピアのアドレス/ポート番号
- AS番号
- 接続ステータス
- •送信メッセージ / アップデート数

- ゲートウェイアドレス
- メトリック値
- インタフェース名
- 自身のIPアドレス/ポート番号
- 接続形態
- •受信メッセージ / アップデート数

<Webブラウザ操作>

│[インフォメーション]画面で、[BGPに関する │表示]をクリックします。

取得した電子証明書の情報が表示されます。

	BGP(	こ関す	する情	報表	示
BGP経路情報:					
Destination/Mask	len Gateway	Pref	Metric	LPref	Interface
0/0	192.52.138.201	-170	10	100	lan
AS Path:					
(65002) IGP	(1d 2)				
*192.52.119/24	192.52.138.201	170	10	100	lan
AS Path:					
(65002) IGP	(ld 2)				
192.52.121/24	192.52.138.201	-170	10	100	lan
HO PATH. (65002) LED	(14.2)				
000ピマの好俗。					
burL / のARE:					
BGP_200. 192. 168.	213.10:				
Peer :	192.168.213.10+17	9	AS(20	(00	
Local	192.168.211.210+1	026	AS(10	)0)	
Type :	: External		State	e: Esta	ablished
Input	messages: Total O		Updat	tes O	
Output	t messages: Total O		Updat	tes O	
BGP_100.192.52.1	38.2:				
Peer :	192.52.138.2+179		AS(10	)0)	
Local	192.52.138.252				AS(100)
	Internal		State	+ Act	iue



BGP**に関する情報を表示する** 

#### <コマンド操作>

BGPで取得した経路情報を表示する場合は 「bgproute」、BGPピアの情報を表示する場合 は「bgpstate」と入力します。

(例) BGPで取得した経路情報を表示する場合

#bgproute

3

#

2 BGPで取得した経路情報が、以下のように表示 されます。

Destination/Masklen	Gateway	Pref	Metric	LPref	Interface
0/0	192.52.138.201	-170	10	100	lan
AS Path:					
(65002) IGP (ld 2)					
*192.52.119/24	192.52.138.201	170	10	100	lan
AS Path:					
(65002) IGP (ld 2)					
192.52.121/24	192.52.138.201	-170	10	100	lan
AS Path:					
(65002) IGP (ld 2)					

コマンド入力待ち状態になります。

**4** インフォメーション

マルチルーティングに関する情報を表示する

## multirouteisコマンド

マルチルーティングの設定内容を表示します。各項目の説明は、P2-68を参照してください。

#### <Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[マルチルーティ |ングに関する表示]をクリックします。

取得した電子証明書の情報が表示されます。

マルチルーティングに関する	6情報表示
And all the second s	
status:on	
route data:	
<seq: 1=""></seq:>	
src=1, 1, 1, 1, 255, 255, 255, 255	
dst=NOT RESOLVED	
url=www.flets	
dns_timer[sec]=27	
dstport=0,65535	
nextif=pppoe1	
preference=31	
exclusive route data:	
src=2.2.2.2,255.255.255.255	
dst=0.0.0.0,0.0.0.0	
dstport=0,65535	



マルチルーティングに関する情報を表示する

#### <コマンド操作>

### 「multirouteis」と入力します。

#multirouteis

## 2 マルチルーティングに関する情報が、以下のように表示されます。

status:on

route data: <seq: 1> src=1.1.1.1,255.255.255.255 dst=NOT RESOLVED url=www.flets dns\_timer [ sec ] = 27 dstport=0,65535 nextif=pppoe1 preference=31 exclusive route data:

src=2.2.2.2,255.255.255.255 dst=0.0.0.0,0.0.0.0 dstport=0,65535

3 コマンド入力待ち状態になります。

4 インフォメーション

DHCP**サーバの状態を表示する** 

## dhcpstatコマンド

DHCPサーバ機能がARPにより認識した(すでに利用済みの)IPアドレス、IP端末からのIPアドレス取得 要求に対してDHCPサーバ機能が自動配付したIPアドレス、設定(hosttableコマンド)により割り付け が決められているIPアドレスおよびリース残り時間を表示します。

<Webブラウザ操作>

│[ インフォメーション ] 画面で、[ DHCPサーバ │ の状態表示 ] をクリックします。

ルーティング状態が表示されます。ブラウザで再読込み操作を行 うと、最新の状態が表示されます。

		DHCPサーバのネ	犬態表示	
3	08:00:20:0f:83:54	192 168 128 1		
a	00:80:bd:f0:06:f4	192, 168, 128, 8		
a	00:80:bd:f0:06:6b	192.168.128.9		
а	08:00:20:7b:4d:3a	192.168.128.13		
а	00:80:bd:f0:04:9a	192.168.128.22		
а	00:80:bd:f0:05:77	192.168.128.97		
	00-80-bd-f0-01-33	192 168 128 200	0:54	

DHCPサーバの状態表示のみかた

表示はIP端末とのペアで表示し、IP端末はIPアドレスで表わしま す。



DHCP**サーバの状態を表示する** 

#### <コマンド操作>

#

1 「dhcpstat」と入力します。
# dhcpstat
DHCPサーバの状態が以下のように表示されま
す。
a 08:00:20:0f:83:54 192.168.128.1
a 00:80:bd:f0:06:f4 192.168.128.8
a 00:80:bd:f0:06:6b 192.168.128.9
a 08:00:20:7b:4d:3a 192.168.128.9
a 08:00:20:7b:4d:3a 192.168.128.9
a 00:80:bd:f0:04:9a 192.168.128.22
a 00:80:bd:f0:05:77 192.168.128.27
s 00:80:bd:f0:01:33 192.168.128.200 0:54
3 コマンド入力待ち状態になります。



NAT<sup>+</sup>の状態を表示する

## natinfoコマンド

アドレス変換状況を取得して、NAT<sup>\*</sup>の状態を表示します。

- •LAN側の送信元IPアドレスとWAN側の変換後IPアドレスの組
- ●LAN側の送信元IPアドレスとWAN側の変換後IPアドレスの組に対応する宛先IPアドレス
- ●LAN側の送信元ポートとWAN側の変換後ポートの組

<Webブラウザ操作>

│[インフォメーション]画面で、[NAT<sup>+</sup>の状態 │表示]をクリックします。

NAT<sup>\*</sup>の状態が表示されます。ブラウザで再読込み操作を行うと、 最新の状態が表示されます。

		-		NAT+の	状態表	長示	
< N A T >							
≺NATP> wan private		global	remo	te			
no (IP address	port)	port	(IP	address	port)	protocol	timer(sec)
1 192.168.0.2 2 192.168.0.2	3543 3544	3543 3544	158.	202.232.7 202.232.7	53 23	UDP TCP	210 3540

#### 表示フォーマット

- LAN側送信元IPアドレス(WAN側変換後IPアドレス) 宛先 IPアドレス
- LAN側送信元ポート(WAN側変換後ポート) 宛先ポート

#### <コマンド操作>

「natinfo natp」と入力します。

NAT使用時はnatinfo natと入力します。

# natinfo natp

21

3

NAT⁺の状態が以下のように表示されます。

wa nc	an private o (IP address	port)	global port	remote (IP address	port	) protocol	timer(sec)
1	192.168.0.2 192.168.0.2	3543 3544	3543 3544	, 158.202.232.7 158.202.232.7	53 23	UDP TCP	210 3540

コマンド入力待ち状態になります。

#

4-21

エラーログを表示する

## elogコマンド

エラーに関するロギングとして次の項目を表示します。

- 通し番号ロギング時刻
- ログID ● エラーコード
- タスクID
   ログメッセージ

<Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[エラーログ表 |示]をクリックします。

エラーログが表示されます。ブラウザで再読込み操作を行うと、 最新の状態が表示されます。

			エラーログの	表示	
seq	uptime	date	tid logid	ecode	
000	0000:00:00.00	01/09/24 (mon) 01/09/24 (mon)	13:17:09 0 00000000 #P_0N[V00.04-091901] 13:19:33 0 0000000 #Papert [V00.04-091901]	00000000	
			#Reset[V00.04-031301]		

#### <コマンド操作>



オマンド入力待ち状態になります。
#

4-22

回線ログを表示する

## llogコマンド

回線に関するロギングとして次の項目を表示します。

- 通し番号
- ロギング時刻
- 回線種別
- エラーコード
- ログメッセージ

切断時や接続が失敗した時などは網からその原因が通知されます。その内容は切断時のログ(ログメッセージが「Disconnected」)や接続失敗時のログ(ログメッセージが「Connect fail」)の「エラーコード」に 16進値で記録されています。PPPでの認証失敗時やデータリンクレベルでの接続失敗時の原因も記録され ます。

<Webブラウザ操作>

││[ インフォメーション ] 画面で、[ 回線ログの表 │ 示 ] をクリックします。

回線ログが表示されます。ブラウザで再読込み操作を行うと、最 新の状態が表示されます。

				回線	コグ	の表示
LAI	٧:					
seq	uptime	date		che	annel	ecode
000	0000:00:00.00	01/09/24	(mon)	13:17:09 LAN	N 4-09190	00000000
001	0000:00:00.00	01/09/24	(mon)	13:19:33 LAN Reset[V00.0	4-03130 N 04-0915	000000000000000000000000000000000000000
WA	N:					
seq	uptime	date		cha	annel	ecode
000	0000:00:00.00	01/09/24	(mon)	13:17:09 WAN	N 4-00100	00000000
001	0000:00:00.81	01/09/24	(mon)	13:17:10 WAR	N	08050200
002	0000:00:00.00	01/09/24	(mon)	13:19:33 WAN	N 04-0919	00000000
003	0000:00:00.81	01/09/24	(mon)	13:19:34 WAR Ethernet Tx	N error	08050200

#### 回線ログのみかた

項目名	意味
seq	シーケンス番号
uptime	操作が起動してからの時間(時間・分・秒)
channel	選択した回線
ecode	回線の状況

)お知らせ

PPPoE使用時の回線ログについては、 P5-11も参照してください。



## 回線ログを表示する

#### <コマンド操作>

### 「llog」と入力します。

LAN、WAN回線個別の状況を確認する場合は、「llog」のあとに 以下のオプションをつけてください。

回線種別	パラメータ	説明
LAN	-1	
WAN	-w	WANの物理的内容のログ
PPPoE	-pppoe1	PPPoE1のログ
	-pppoe2	PPPoE2のログ
	-pppoe3	PPPoE3のログ
	-pppoe4	PPPoE4のログ

(例)LANの状況を確認する。

#llog -l



#

│ 表示された内容により、LAN、WAN回線の状 │ 況を確認します。

#llo	og -l			
seq	q uptime	date	channel	ecode
00	0 0000:00:00.00	01/09/11 (tue) 07:14:52	LAN	0000000
	#	Reset[V01.00-091901]		

## 3 コマンド入力待ち状態になります。

)お知らせ

ラインログの最大ログ件数は回線ごとに 20件です。20件以上のログは、最も古 いログから上書きしていきます。

インフォメーション

イベントログを表示する

## vlogコマンド

Telnet やFTP によるリモートログインに関するログを表示します。 次の項目が表示されます。

- 通し番号
- ログID
- イベントコード
- ロギング時刻タスクID
- ログメッセージ

< Webブラウザ操作 >

[インフォメーション]画面で、[イベントログ の表示]をクリックします。

イベントログが表示されます。ブラウザで再読み込み操作を行う と、最新の情報が表示されます。



### < コマンド操作 >

「vlog」と入力します。

#vlog

2 イベントログが以下のように表示されます。

ſ	seq uptime	date		tid	logid	ecode
	000 0000:00:00.00	01/09/24	(mon) 13:17:09	0	00000000	00000000
			#P_ON[V00.04-0	9190	1]	
	002 0000:21:14.65	01/09/24	(mon) 13:40:48	10	00000000	00000000
			telnet login succ	ess fro	m 192.168.0	.2

コマンド入力待ち状態になります。

#

3

インフォメーション

送受信ログを表示する

## clogコマンド

本装置の送受信ログ機能により、送信/受信/中継したパケットのログを表示します。ログに残すパケット の種類は、送受信ログの設定で行います。

送受信ログの表示では、次の項目が表示されます。

- 受信時/送信時/中継時
- インタフェース
  パケットの送信元アドレス
- プロトコル
- パケットの宛先アドレス

<Webブラウザ操作>

│[インフォメーション]画面で、[送受信ログの │表示]をクリックします。

送受信ログが表示されます。ブラウザで再読み込み操作を行うと、 最新の情報が表示されます。

送受信ログの表示

SEND lan,UDP:xxx.xxx.xxx:1000 -> yyy.yyy.yyy.yyy:2000 RECY wan,ICMP:xxx.xxx.xxx.xxx>> yyy.yyy.yyy.yyy.yyy.yyy. FWD wan>lan,protocol2:zzz.zzz.zzz.> yyy.yyy.yyy.yyy

### <コマンド操作>





フィルタリングログを表示する

## flogコマンド

本装置のIPパケットフィルタリング機能により、廃棄されたパケットのログを表示します。フィルタリン グログを残すかどうかは、IPパケットフィルタリングの設定で行います。

フィルタリングログの表示では、次の項目が表示されます。

• 受信時/送信時/中継時

プロトコル

- インタフェース
- パケットの送信元アドレス
- パケットの宛先アドレス

<Webブラウザ操作 >

│[インフォメーション]画面で、[フィルタリン │グログの表示]をクリックします。

フィルタリングログが表示されます。ブラウザで再読み込み操作 を行うと、最新の情報が表示されます。

フィルタリングログの表示

RECV recv from wan,UDP:192.52.150.1:1000 -> 192.52.150.100:2000 FWD recv from wan,protocol2:192.52.150.1 -> 192.52.150.100 FWD send to lan,TCP(S):192.52.151.1:1000 -> 192.168.2.1:2000

### <コマンド操作>



ワンポイント

フィルタリングログの設定( ●P2-60)

4 **、**インフォメーション

電子メール通知統計を表示する

## mailinfoコマンド

電子メールにより管理者に電子メールを送信する機能に関する統計情報を表示します。 次の項目が表示されます。

項目名	意味
event count	電子メールを送信するイベントが発生した回数
send success count	電子メールの送信が成功した回数
tcp connection error count	電子メール送信時にSMTP サーバとコネクションが張れなかった回数
smtp error count	電子メール送信時にSMTP サーバとのやり取りに失敗があった回数
send error count	電子メール送信が失敗した回数
event buffer full count	電子メールを送信するイベントがオーバーフローした回数

#### <Webブラウザ操作>

┃ [インフォメーション]画面で、[電子メール通 │ 知統計表示]をクリックします。

電子メール通知機能に関する統計が表示されます。ブラウザで再 読み込み操作を行うと、最新の情報が表示されます。

	電子メー	ール通知統計表示	
event count : send success count : top connection error count smtp error count : send error count : event buffer full count :	8 0 0 8 0 13		

#### <コマンド操作>

#mailinfo			
電子メール統計情報 す。	るが	以下のように表示	t≥
event count	:	6	
send success count	:	0	
tcp connection error count	:	0	
smtp error count	:	6	
send error count	:	0	
event buffer full count	:	13	
コフンドンカはナル	台に	ーたります	
コマノ下八刀付らか	いじ	こなりまり。	

## ワンポイント

不正アクセスフィルタリング機能 (●P2-57) 電子メール通知機能の設定 (●P2-97)



VPN**ログを表示する** 

## vpnlogコマンド

VPNに関するログ情報を参照することができます。

- 通し番号
- ロギング時刻
- タスクID

- ログID
- エラーコード
- ログメッセージ

< Webブラウザ操作 >

│[ インフォメーション ] 画面で、[ VPNログの表 │ 示 ] をクリックします。

VPNのログ情報が表示されます。ブラウザで再読み込み操作を行うと、最新の状態が表示されます。

-				AN TKNIV	
今往	後VPNログに SA H	確立のイベントを	残す		
seq	uptime	date		tid logid	ecode
000	0000:00:00.00	02/01/13 (sun	) 21:17:57 #P_ON[V01	0 00000000	0000000
	0000.00.00 00	02/01/13 (sun)	21:17:57	16 10000002	0000000

VPNログにSA確立の情報を載せるかどうかを、本画面で設定します。

### < コマンド操作 >



コマンド入力待ち状態になります。

お知らせ

この設定は、[残す]あるいは [残さない]をクリックした直後に有効となります。(再起動の必要はありません。)

4-29

#

3



VPN SA**の状態を表示する** 

## vpnsainfoコマンド

IKE SAとIPsec SAの状態を表示することができます。

<Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[VPN SAの状 |態表示]をクリックします。

IKE SAとIPsec SAの状態が表示されます。

	VPN SA の状態表示	
IKE SA [1] XOK.XOX.XOX.XXX <-> YYY.YYY.YYY. (R> Main Node Lifetime:120secs Current:25secs,1kbyte:	.VYY UP preshared key DES WDS a	
IPSEC SA [3] NOK.NOKI.NOKI.NOKI.SS.,25 ←-> YWI.YW PBEF:YWI.YWI.YWI.YWI (K) UF SSP DES NMAC MU Lifetime: 0-SSP DES NMAC MU -SSP IDsrid44554 I-SSP IDsrid44554 I-SSP IDsrid44554 decrypt packet :222 replay packet :20	55,255,255 ALL ALL VYYYYYYZ 255,255,255,255 ALL ALL DS PFS:01/1 000bb/tes Durent1558:exes:100bb/tes Current158:exes:100bb/tes Current158:exes:10bb/tes Auth packet :222 with protect :22 with protect :21	

VPN SAの状態画面のみかた

- IKE SA (ISAKMP SA) 状態情報
  - 確立しているIKE SAエントリの情報です。
  - ۰ID
  - ・相手ピア (IP address、name)
  - ・自身 (IP address、name)
  - ・交換モード(Main Mode / Aggressive Mode)
  - ・state (XAUTH(拡張認証中) / UP)
  - I/R (Initiator/Responder)
  - ・認証方法(pre-shared key)
  - ・暗号アルゴリズム (DES)
  - ・ハッシュアルゴリズム(MD5/SHA)
  - ・Lifetime(秒、Kbytes)
  - ・現在時間、現在Kbytes数
  - ・ mode-configで取得したIPアドレスの情報
- IPsec SA状態情報

確立しているIPsec SAエントリの情報です。

- ۰ID
- ・送信元アドレス、マスク、プロトコル、ポート番号
- ・宛先アドレス、マスク、プロトコル、ポート番号
- ・ピア(IP address、名前)
- I/R (Initiator/Responder)
- state(UP)
- ・プロトコル(ESP、IPCOMP+ESP)
- I-SPI, O-SPI
- PFS on/off
- ・ESP暗号アルゴリズム(DES)
- ・ESP認証アルゴリズム(HMAC-MD5/HMAC-SHA)
- ・Lifetime(秒、Kbytes)

次ページへ続く



## VPN SA**の状態を表示する**

- <Outbound>
  - ・現在時間、現在Kbytes数
  - ・送信パケット数
  - ・送信エラー数(mbuf不足、Sequence Numberオーバフロー等)

<Inbound>

- ・現在時間、現在Kbytes数
- ・受信パケット数
- ・認証チェックしたパケット数
- ・復号処理したパケット数
- ・廃棄パケット数(リプレイアタックエラー+認証チェックエラ ー+その他(policy error等))
- ・リプレイアタックエラー数
- ・認証チェックエラー数



VPN SA**の状態を表示する** 

### <コマンド操作>

「vpnsainfo」と入力します。

IKE SA、IPsec SA個別の状態を表示するには、「vpnsainfo」 のあとに以下のオプションをつけてください。

パラメータ	表示種別
ike	IKE SA
ipsec	IPsec SA
省略	IPsec SA

(例) IKE SAの状態を表示する。

#vpnsainfo ike

#### VPN SAの状態を表示します。

#### (表示例)

2

	-P. Main Mada			1 kov DE		
	Lifetime:120ser		pie-silaie	J KEY DL	5 105	
	Current:6secs 1	khytes				
	mcfa-addr: 7	77 777 7	77 777			
#						
#v	pnsainfo ipsec					
IP	SEC SA					
[5	1 XXX.XXX.XXX.	XXX,255.	255.255.25	5 ALL AL	.L	
	> YYY.	YYY.YYY.	YYY,255.25	5.255.2	55 ALL	ALL
	peer:XXX.XXX.X	XX.XXX				
	<r> UP ESP DE</r>	S HMAC-I	MD5 PFS:off			
	Lifetime:	600secs	s,1000kbyte	S		
	O-SPI:0xd763a3	302 C	urrent:7sec	s,1kbytes	;	
	out packet	:2	error pack	et	:0	
	I-SPI:0xcca47f4	c Cur	rent:7secs,1	kbytes		
	in packet	:2	auth packe	et	:2	
	decrypt packet		:2	discard	packet	:(
	replay packet	:0	auth error	packet	:0	

#

インフォメーション

簡易DNSの情報を表示する

## proxydnsisコマンド

本装置の簡易DNS機能により学習/設定した、DNSキャッシュ情報を表示します。 簡易DNS情報の表示では、次の項目が表示されます。

- キャッシュの残り時間
- dns serverホスト名
- IPアドレス

<Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[簡易DNSに関 |する情報表示]をクリックします。

DNSキャッシュ情報が表示されます。ブラウザで再読み込み操作 を行うと、最新の情報が表示されます。

簡易DNS	簡易DNSに関する情報表示				
Proxy dns server xxx.xxx.xxx.xxx <hostname></hostname>	<min:< th=""><th>&gt; <ipaddress></ipaddress></th></min:<>	> <ipaddress></ipaddress>			
0 setup.fitelnet 1 host.furukawa.co.jp	+ 0 65	192.52.138.129 192.52.138.130			

#### <コマンド操作>

「proxydnsis」と入力します。

#proxydnsis

簡易DNSの情報が以下のように表示されます。

Proxy dns server	XXX.XXX.XXX.XXX		
<hostname></hostname>		<min:< td=""><td>&gt; <ipaddress></ipaddress></td></min:<>	> <ipaddress></ipaddress>
+		+	+
0 setup.fitelnet		0	192.52.138.129
1 host.furukawa.co.jp		65	192.52.138.130

Proxy DNS Serverでは、設定または学習したDNSアドレスを表示します。表の1行目は、キャッシュ情報として、setup.fiteInet は、192.52.138.129であることを示しています。ProxyDNS 機能で、本装置がこのホスト名のnameリクエストを受信した場合 は、学習しているIPアドレスの情報を送信します。

コマンド入力待ち状態になります。

簡易DNSの設定(●P2-91)

#

**、**インフォメーション

DHCP**クライアントの情報を表示する** 

### dhcpcinfoコマンド

WAN側でDHCPクライアント機能が動作している場合、DHCPで取得した情報等を表示します。 次の項目が表示されます。

- 取得したIPアドレス/サブネットマスク
- クライアントID

- ホスト名
- DHCPサーバのIPアドレス
   リース残り時間
  - 取得したDNSサーバのIPアドレス

• 取得したデフォルトゲートウェイのIPアドレス

<Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[DHCPクライ |アントの情報表示]をクリックします。

DHCPクライアント情報が表示されます。ブラウザで再読み込み 操作を行うと、最新の情報が表示されます。

DHCPクライアントの情報表示				
status	: BOUND			
IP address	: xxx.xxx.xxx.xxx			
subnetmask	: 255.255.255.0			
lease expires	: xxx.xxx.xxx.xxx : xx yy:yy:yy			
host name				
primary DNS	: xxx.xxx.xxx.xxx			
secondary DNS	: xxx.xxx.xxx.xxx			
default gateway	: xxx.xxx.xxx.xxx			



DHCP**クライアントの情報を表示する** 

#### <コマンド操作>

「dhcpcinfo」と入力します。 #dhcpcinfo DHCPクライアント情報が以下のように表示さ Ζ れます。 status : BOUND IP address : xxx.xxx.xxx.xxx subnetmask : 255.255.255.0 DHCP server : xxx.xxx.xxx.xxx lease expires : хх уу:уу:уу client ID : host name primary DNS : xxx.xxx.xxx.xxx secondary DNS : xxx.xxx.xxx.xxx default gateway : xxx.xxx.xxx.xxx

コマンド入力待ち状態になります。

#

3

**、**インフォメーション

冗長機能に関する情報表示を表示する

## rgroupingisコマンド、pathchkisコマンド

冗長機能(ルータグループ化機能・Layer3監視機能)が動作している場合、ルータグループの情報、 Layer3監視状態を表示します。

次の項目が表示されます。

- ルータグループを形成している全てのルータの情報
- Layer3監視を行っている相手の状態

<Webブラウザ操作>

[インフォメーション]画面で、[冗長機能に関 する情報表示]をクリックします。

ルータグループ化機能・Layer3監視機能に関する情報が表示されます。ブラウザで再読み込み操作を行うと、最新の情報が表示 されます。





冗長機能に関する情報表示を表示する

#### <コマンド操作>

「rgroupingis」、「pathchkis」のいずれかを 入力します。

(例) ルータグループ化機能に関する統計情報を表示する

#rgroupingis

2 ルータグループを形成している全てのルータの 情報が、以下のように表示されます。

grouping=on gipa no. preference	addr=192.168.0.20 IP address	0 MAC address	free ch	connected IP address
0.99	192.168.0.2	00.80.bd.13.0e.6a	0B	•

1行目はルータグループ化を使用し、代表IPアドレスは 192.168.0.200であることを示しています。 表の1行目は、グループルータとして、preference:99、 MAC:00.80.bd.13.0e.6a/IP:192.168.0.2であるルータが存 在し、どことも接続していない(free ch=0B)ということを示 しています。

コマンド入力待ち状態になります。

#

3

4 パンフォメーション 示を表示する

## sealedinfoコマンド

学習フィルタリング機能が動作している場合、WAN LANに中継を許可するIPアドレスを表示します。 次の項目が表示されます。

- 中継を許可するIPアドレス / マスク
- タイプ
- エージアウト時間 (残り時間)

<Webブラウザ操作>



学習フィルタリングに関する情報が表示されます。ブラウザで再 読み込み操作を行うと、最新の情報が表示されます。

学習フィルタリングに関する情報表示 VAN→LANへの中継を許可する送信元アドレスの情報を表示します。 192.52.199.1 255.255.255.255 % 0



## 学習フィルタリングに関する情報表 示を表示する

#### <コマンド操作>

「sealedinfo」と入力します。

#sealedinfo

 2 LAN WANに中継を許可するアドレスの情報が以下のように表示されます。
 192.xxx.xxx.100 255.255.255 S 0 158.xxx.xxx.1 255.255.255 S 0
 3 コマンド入力待ち状態になります。 DHCP**リレーエージェントに関する** 情報表示を表示する

## stdhcprコマンド、dhcprdiscardコマンド

DHCPリレーエージェント機能が動作している場合、各種統計情報、廃棄されたパケット情報表示します。 次の項目が表示されます。

• DHCPのリクエストを受信した回数

• 廃棄したDHCPリクエストのデータ

4. インフォメーション

- DHCPのリクエストをリレーした回数
   廃棄したDHCPリクエストパケット数
- ・DHCPのリプライを受信した回数
- ・DHCPのリプライをリレーした回数
- ・廃棄したDHCPリプライパケット数
- ・廃棄したDHCPリプライのデータ

<Webブラウザ操作>

| [ インフォメーション ] 画面で、[ DHCPリレー | エージェントに関する情報表示 ] をクリックし ます。

DHCPリレーエージェントに関する情報が表示されます。ブラウ ザで再読み込み操作を行うと、最新の情報が表示されます。

	DHCPリレーエージェントに関する情報表示
	統計情報
received request : 0 relayed request : 0 discarded request : 0	received reply 10 relaved reply 10 discarded reply 10
	DHCP廃棄フレームの表示(Request)
BOOTREQUEST ( size 580	byte )
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
	DHCP廃棄フレームの表示(Reply)
BOOTREPLY ( size 580 b	/te )
$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	$ \begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $



## DHCPリレーエージェントに関する 情報表示を表示する

#### <コマンド操作>

「stdhcpr」、「dhcprdiscard」のいずれかを入 力します。

(例) DHCPリレーエージェントに関する統計情報を表示する

#stdhcpr

2 DHCPリレーエージェントに関する統計情報 が、以下のように表示されます。

received request	: 0	received reply	: 0
relayed request	: 0	relayed reply	: 0
discarded request	: 0	discarded reply	: 0

3 コマンド入力待ち状態になります。

#

4-41

インフォメーション

## 電子証明書の情報を表示する

## vpncertinfoコマンド

PKI(公開鍵基盤)で使用する、取得した電子証明書およびCRLの情報を表示します。

#### <Webブラウザ操作>

|[インフォメーション]画面で、[電子証明書に |関する表示]をクリックします。

取得した電子証明書の情報が表示されます。



<コマンド操作>

証明書の情報を表示する場合は「vpncertinfo」、
 CRLの情報を表示する場合は「vpncertinfo crl」
 と入力します。

#vpncertinfo

2 取得した電子証明書の情報が、以下のように表 示されます。

[1] Subject:C=FI, O=xxxxxxxxx, OU=Web, CN=CA1 Issuer:C=FI, O=xxxxxxxxxx, OU=Web, CN=CA1 Serial Number:c9 Validity: 2001.02.28 14:55:32 - 2002.12.31 23:59:59 Key Usage:DigitalSignature KeyCertSign CRLSign
[2] Subject:C=jp, O=YYY, CN=XXX Issuer:C=FI, O=xxxxxxxxxx, OU=Web, CN=CA1 Serial Number:3c106275 Validity: 2001.12.07 00:00:00 - 2002.02.01 00:00:00 Email Address:xxx@xxxxxxxxxx
CRL DistPoint:http://ldap.xxxxxxxxxxx
Key Usage:DigitalSignature KeyEncipherment

< コマンド入力待ち状態になります。

#

4-42

, インフォメーション

設定情報を確認する

## displayコマンド

全設定情報を、コマンド入力形式で確認することができます。

<Webブラウザ操作>

を選択します。 <u>FITELnet-F</u> <u>ログインID/パスワード</u> 登録変更 <u>現在時刻の設定</u> <u>税単設定</u> <u>検利な設定</u> <u>詳細設定</u> <u>全設定情報を取得</u>



設定情報を保存するファイルを指定します。

画面左側のメニューから [全設定情報を取得]



3 コマンドで入力した形式の全設定情報が、テキ ストファイルで保存されます。



設定情報を確認する

#### <コマンド操作>

「display」と入力します。

#display

2 コマンドで入力した形式の全設定情報が表示されます。

#### hereis

date

3

#

description:FITELnet-F40 A V01.02 2001.12.14 (00:80:bd:cf:f1:00) node : manager : location :

011210.041513 (0 00:35:05)

ipripstatic :

> : :

コマンド入力待ち状態になります。